



2014年8月7日

各 位

会 社 名	リゾートトラスト株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 伊藤 勝康
コード番号	4681 東証・名証第一部
問い合わせ先	広報部長 立園 潔
電 話	052-310-3324

ハイメディックの検診拠点を拡大
「ハイメディック京大病院コース」に続いて「ハイメディック名古屋」
および「東京ベイサイドPET 検診拠点（仮称）」新設決定のお知らせ

リゾートトラスト(株)100%子会社の(株)ハイメディック(以下、ハイメディック)は、先進的な検診の委託や医療相談などを行う総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」を運営しておりますが、京都大学医学部附属病院『ハイメディック棟』での検診開始予定に加えて、新たに『ハイメディック名古屋』(名古屋市中区栄)および『東京ベイサイドPET検診拠点(仮称)』(江東区有明)を開設することになりましたのでお知らせします。

「グランドハイメディック倶楽部」の会員数は、順調に増加を続けており、昨年度の増加数が2,288名、2014年6月末現在の会員数は、山中湖、大阪、東京の2施設、全4施設合わせて約11,000名となっています。会員アンケート等のニーズ調査により把握された京阪神、中京エリアへの拠点開設を望む声に応えることと、関東エリアの「ハイメディック・ミッドタウン」での検診の受入れキャパシティの向上を図ることが課題となっております。

京都大学医学部附属病院「ハイメディック棟」においては、今後、京都大学医学部附属病院生活習慣病予防研究センター(仮称)に対して生活習慣病予防等の研究支援を行ないます。ハイメディックが研究支援を行うことによって、「ハイメディック京大病院コース」の検診を実施、年間4千人規模の診断データ(遺伝子や画像診断を含む)の蓄積、かつ10~20年程度、合計1万人規模のデータの追跡が可能となり、疾患メカニズムの解明や早期診断法の開発など、健康寿命の延伸という国家的課題に対応する社会的意義が大きい研究に資するものと考えております。

また、当プロジェクトによって、新たに京都に拠点ができ、事業規模の拡大が図れるなど、当社グループにとっても新たなビジネスチャンスが生まれる可能性があると考えております。

「ハイメディック名古屋」は、名古屋市中区栄に新たに建物を建設し、検診および医療相談を行う拠点とします。今秋着工し、2016年夏頃の検診受入れ開始を目指しております。建物の建設や、PET/MRI、CT、サイクロトロンなどの医療機器などにかかる初期投資額は約57億円を予定しており、年間最大5,000件の検診の実施を計画しております。

「ハイメディック名古屋」では、社団医療法人トラストクリニックに検診を委託し、PET/MRIや乳房用PETなどの最新鋭の医療機器を使用したがん及び脳神経系の疾患、循環器疾患を高い確率で早期発

見できる体制を整え、万一、疾患が発見された場合には、最適な医療機関の紹介や、各クリニックで蓄積された会員様の経年データをもとに、日常の悩みにも倶楽部ドクターが丁寧に答える体制を構築します。

「東京ベイサイドPET拠点(仮称)」は、2013年7月に募集開始した「ハイメディック・ミッドタウン」の検診受入れ能力向上のため、新たに「東京ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート」内にメディカルフロアを新設するものです。当拠点では、PET/MRI、乳房用PET、サイクロロンなどを導入する予定であり、同時に行う東京ミッドタウンメディカルセンターのリニューアルと合わせて投資額は約23億円を予定しております。当拠点は、医療法人社団ミッドタウンクリニックの運営により、2015年春をめどに稼働開始を目指します。

「ハイメディック・ミッドタウン」はPET検診を現在日本赤十字社医療センター、慶應義塾大学医学部附属病院に委託しておりますが、これらに加え、当施設が稼働を開始すれば現在の検診受入れ可能能力が2,000件であったものが、3,500件まで増加する見込みです。また、新設した東京ベイサイドPET拠点の活用により、東京ミッドタウンメディカルセンターに続く医療拠点の開発など、新たに東京都内に年間3,000件程度のハイメディックの検診コースを設定することが可能となり、将来的な事業規模の更なる拡大にも寄与すると考えております。

なお、「ハイメディック京大病院コース」では、予定している検診を通じて、生活習慣病予防研究の支援を行う見込みとなっておりますが、名古屋、東京の各新規拠点においても新たに医療・学術機関と連携し、共同研究などを通じて検診を行うことを検討しており、医学のさらなる発展にも貢献して参ります。また、各コースの会員募集の開始は、決定次第改めて発表させていただく予定です。

ハイメディックは、1994年に世界で初めてPETによる検診を開始した「ハイメディック山中湖」、2005年に「ハイメディック大阪」、翌2006年に「ハイメディック・東大病院」、2013年には「ハイメディック・ミッドタウン」の4拠点体制としました。そして、2016年春には「京都大学医学部附属病院「ハイメディック棟」、2016年夏の「ハイメディック名古屋」の2拠点が増加し、6拠点体制となります。拠点数の増加をにらみ、会員サービスの一層の強化に向けて会員様の診断情報・画像情報・医療相談情報等の医療情報を電子的に一元管理していくシステム開発の稼働を今年度下期から開始いたします。

ハイメディックは、三大生活習慣病などの疾病の早期発見、日常的な健康相談やセカンドオピニオンなど、お客様の総合的なメディカルサポートを通じて、健康寿命の延伸、お客様の生活の質(quality of life)向上を目指してまいります。

京都大学医学部附属病院「ハイメディック棟」の概要

所在地 : 京都大学医学部附属病院敷地内

構造規模 : 免震構造、鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階

延床面積 : 約 2,000 m²

設備 : MRI装置 2台、PET-CT 2台、マンモグラフィ、超音波診断装置、内視鏡検査装置、心電計、血圧計、電子カルテシステム、什器類一式 など

着工 : 2015年1月頃(予定)

竣工 : 2015年12月末頃(予定)

開設 : 2016年4月頃(予定)

研究概要 : 健常人を対象とした年間4,000人規模の検診データを20年程度の長期にわたり収集、解析を行い生活習慣病予防のための早期診断研究を行う



京都大学医学部附属病院 ハイメディック棟 外観イメージ

「ハイメディック名古屋」の概要

所在地	:名古屋市中区栄一丁目 30 番 22 号
構造規模	:鉄筋コンクリート造 地上8階
延床面積	:4,850 m ²
敷地面積	:780 m ²
導入予定設備	:PET/MRI 3台、乳房用PET、CT、マンモグラフィ、サイクロロンなど
着工	:2014 年秋頃 (予定)
検診開始時期	:2016 年7月頃(予定)



ハイメディック名古屋 外観イメージ

「東京ベイサイド PET 検診拠点(仮称)」の概要

所在地 : 東京都江東区有明3丁目1番15号
延床面積 : 約 500 m²
導入予定設備 : PET/MRI、乳房用PET、サイクロトロンなど
着工 : 2014年9月
検診開始時期 : 2015年5月頃(予定)



東京ベイサイドPET 検診拠点 (仮称) ロビー イメージ



東京ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート

以上